

業界最多、50,000件病児保育実績達成 ～ 日本初の訪問型病児保育スタートから12年 ～

親が働きながら子育てをすることがあたりまえになった昨今、子育て中の多くの保護者を悩ませるのは、子どもが病気になった時です。保育園では37.5℃以上の熱がある子どもの預かりができないため、親は看病のため仕事を休まざるを得ません。

子どもが病気をするのはあたりまえのことであるにも関わらず、仕事と育児の両立における大きな不安要素であるという課題を解決するため、フローレンスは2005年に日本初の「訪問型病児保育事業」をスタートしました。病児が安心して自宅で保育を受けられる本事業は、首都圏を中心に多くの支持をいただき、本年8月、累計保育実績50,000件を突破しました。当日依頼に100%対応する本サービスの過去最多お預かり件数は1日79件です。



■フローレンスの訪問型病児保育について

月会費による共済型事業モデルで、当日の朝8時までいただいた依頼に100%対応します。厳しい研修を経た病児保育スタッフが会員宅にかけつけ、保護者の帰宅まで安全にお子さんをお預かりします。往診やかかりつけ医への受診も行います。

利用登録会員数: 6,432名
のべ登録会員数: 11,231名
病児保育スタッフ数: 約130名
サービスエリア: 東京、川崎市・横浜市、千葉一部、埼玉県一部エリア
重大な保育事故: 0件

<2017年10月末日現在>

当日8:00までに頂いた依頼に100%保育スタッフ派遣



厚生労働省のまとめる「保育所等関連状況取りまとめ(2017.4.1)」によると、全国の認可保育所等数は32,729ヶ所、利用児童数は255万人。一方で同省関連資料によると全国の病児保育事業数は2,226ヶ所(2015年度)であり、いまだ保育所全体(認可外含まず)に対し約7%しかありません。

フローレンスの病児保育事業では、ひとり親家庭に寄付を原資とした安価な病児保育プランを提供したり、障害や重い既往のあるお子様もお預かりするなど、より多くの方に安心してご利用いただけるよう活動してまいります。

【 本件に関するお問い合わせ 】 認定NPO法人フローレンス 広報: 岡水 Email: spr@florence.or.jp